

大久保勉市長が初登庁

住みやすさ日本一の久留米に

大久保勉氏が、第20代久留米市長に就任。1月31日に初登庁しました。大久保市長は、市役所1階ロビーで市議会議員や市職員など約500人に拍手で迎えられました。

プロフィール

昭和36(1961)年生まれ。56歳。京都大学経済学部卒業。銀行、外資系証券会社勤務を経て、大蔵省、参議院経産委員、参議院経産委員長を歴任。趣味はマラソン、マウンテンバイク、読書、旅行。中央町在住。



初登庁し、市長室の執務机に着いた大久保市長

大久保勉市長は就任式で、市幹部職員に訓示を行い、市政運営への決意や政策の考え方を語りました。

私は、民間出身で国会議員の経験を持つ市長です。市の経営に当たっては、民間の厳しさを柔軟性、活力を取り入れるとともに、中央官庁での経験を生かした改革を進めていきたいと考えています。

市民の皆さんの満足度を高め、社会・経済を活性化させます。高齢者、子ども、障害者など弱い立場にある人を含め、全ての市民が夢と希望を実現する生活空間

をつくり、住みやすさ日本一の久留米を目指します。基本姿勢としては、これまでの市政を継承し発展させます。伸ばす政策と変えるべき政策をきちんと分けて考えます。

安心安全を支える

久留米には、豊かな自然、高度な医療、県内屈指の教育や文化芸術など優れた要素があります。これらの恩恵を全ての市民が受けられることが大切です。市民が主役という考えの下、市民の自立・自助を原則に、共に助け合う社会や地域の絆づくりを促し、

市民の安心や安全を支える政策を進めます。ブランド力を向上

多くの人材、企業、情報、国の予算などを呼び込み、潜在的な成長力を高めることも重要です。

行財政改革も推進

政策を進めるに当たっては、市民との協働、財政規律と行財政改革、市民に分かりやすい行政という視点を持って取り組みます。

組織運営では、電子技術による事務の効率化や積極的な女性登用など、市民が「変わった」と実感できる市役所づくりを行います。

榎原利則前市長が退任

発展への確かな歩みを進めた8年

榎原利則前市長は、1月30日、市民の皆さんや市職員に見送られて退任しました。平成22年2月に第19代久留米市長に就任し、2期8年にわたり市の発展に尽くしました。

市民との協働が基本

榎原前市長は、「ひと・安心・活力」の理念の下、市民一人ひとりを大切にす、安心、活力に満ちた久留米づくりを進め、「日本一住みやすいまち・久留米」を目指しました。市民との協働を市政運営の基本に、市民と共に築く、まちづくりに取り組みました。

一人ひとりを大切に

少子高齢化の進展や格差の拡大などの社会状況の変化に対応するため、子育て支援や待機児童の解消、高齢者や障害者の福祉の充実に努めました。保育施設の増設、高齢者の地域包括ケアシステムの構築や障害者基幹相談セン

安全・安心なまちへ

25年、中核市や九州の自治体で初めてセーフコミュニティの国際認証を取得。地域全体でけがや事故を予防する取り組みを進め、頻発する大きな災害に備えた防災対策、暴力追放の取り組みを行うなど、安全・安心のまちづくりに力を尽くしました。

市民の快適な生活環境を維持し、長期に安定したごみ処理を行うため、28年に、宮ノ陣クリーンセンターを建設しました。

活力あるまちづくり

特長を生かした農商工業の元気づくりにも取り組みました。トップセールスを行いながら、企業の誘致や創業支援、農産物のブランド化や販路拡大、観光振興などに力を入れ、新たな雇用の創出や地域経済の活性化に努めました。

文化芸術・交流の拠点として、28年に久留米シティプラザと市美術館をオープン。まちのにぎわいづくり、文化芸術の振興に取り組み、活力のあるまちづくりに力を入れました。

将来にわたり持続可能な都市であり続けるよう、先を見通したゆめめ努力を重ね、久留米市の発展に尽くした8年間でした。

お礼の言葉

市民の皆様へ心からお礼を申し上げます。市長就任時は、合併から5年後で、新市としての一体感が求められている時期でした。各地域の特色・個性を生かし、「一体的な都市づくり」「均衡ある発展に向けた都市づくり」を進めました。

市民の皆様の理解と協力により、在職中の2期8年で、久留米市の未来への発展に向けた、確かな歩みを進めることができたのではないかと考えています。大久保市長には、これまで目指してきた「日本一住みやすいまち」をさらに進め、「日本一住みたいまち」へと発展することを願い、バトンを渡します。

これまでの、市民の皆様、市議会の皆様の温かいご支援とご協力に深く感謝申し上げます。長い間、本当にありがとうございました。

榎原利則



笑顔で花束を受け取る榎原前市長(上)、市長としての最後の挨拶(左)、たくさんの拍手で見送られました(下)



訓示で就任に当たった決意を述べました



職員に語り掛けながら本庁舎を巡回